



社協だより

117号

平成20年8月1日
発行
社会福祉法人
宗像市社会福祉協議会
〒811-3437 宗像市久原180
メイトム宗像2階
TEL 0940-37-1300

絵本で親子のふれあいを

地域福祉文庫講演会

6月23日(月)、市民活動交流館(メイトム宗像)で「幼児期における絵本との出会いとは...」をテーマに、講演会を開催しました。



まずは、大人が絵本を楽しみましょう

講演会は、社会福祉協議会と地域福祉文庫連絡協議会が協力して毎年開催しているものです。今回は講師に、前園敦子さん(子どもの本専門店)

活動をしている人など52人が参加しました。講演では、「ゲームやテレビなど電子メディアがあふれた社会状況の中、感性が豊かに育つ乳幼児期で一番大切なことは、おもちゃや友達と遊ぶなど直接体験をすることです。その土台の上

に、絵本にふれることなどの間接体験が加わることで、想像力が広がり感性豊かな子どもが育ちます」と、講師自身の子育て経験に基づいた話に、みなさんも共感しながら聞いていました。

講演会で紹介した絵本

講師が紹介した絵本の中から、8冊を抜粋して紹介します。



くっついた(こぐま社)
ぼんぼんぼこぼこ(金の星)

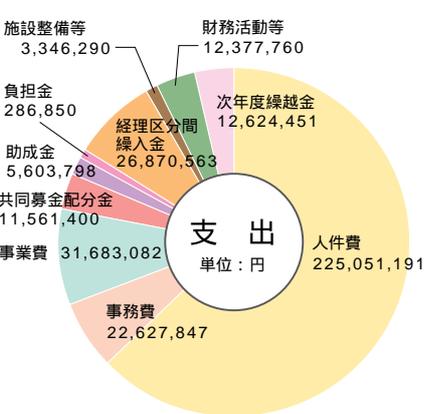
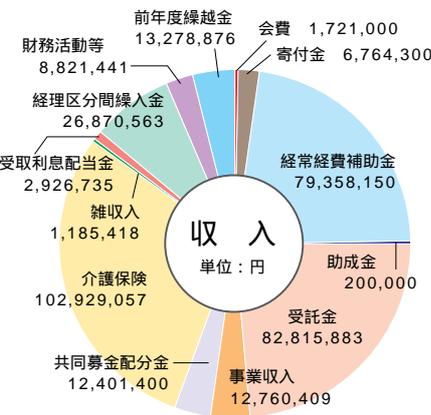
おじいちゃんのごくらくごくらく(鈴木出版)
おでかけばいばい(福音社)
ひよこ(金の星)
うさこちゃんシリーズ(福音館)
それはすごいなりっぱだね(アリス館)
赤ちゃん種と赤ちゃん卵(愛ワールド社)

決算報告

平成19年度

総額3億5203万円

社会福祉協議会は、市などの補助金・委託金をはじめ、共同募金配分金、介護保険報酬のほか、香典返しなどの寄付金で運営しています。これらの財源を地域福祉活動や福祉教育活動、ボランティア活動、また介護保険事業などに有効に活用し、市民のみなさんの福祉向上を目的に活動をしています。平成19年度の決算状況は左記のとおりです。



「玄海じまん新聞」に ゆうゆうぷらざの紹介が

玄海小学校3年生
「ゆうゆうぷらざ」社会科見学



玄海小学校の3年生14人が5月28日、保健福祉会館「ゆうゆうぷらざ」(神湊)を見学に来ました。引率したのは渡辺幸子先生と植田博文先生。「見つけてみよう私たちの町」という活動の中で、自分たちの住む地域を回って、気付いたことを「玄海じまん新聞」にまとめています。元気いっぱいの子どもたちは、同館の安部武美館長に案内されて、機能訓練室、研修室、調理実習室、大浴場などを巡り、最後に玄関前で記念撮影をしました。

社会科見学の子どもの感想が「玄海じまん新聞」に掲載されています。
「ゆうゆうぷらざ」のPR
同館は、子どもたちが書いてるように、入浴、運動、休憩、会議、いろいろなこと、いろいろな利用ができる場所です。中でも機能訓練室では、筋力トレーニングマシンやバーベル上げや腹筋運動、またランニングマシンや自転車こぎをしたり、ダンスの練習をするなど、さまざまな人が団体が利用しています。運営は、社会福祉協議会が指定管理を受けて行っています。
あなたも潮風かおる玄海でひと汗かいてみませんか。

会長の選任について

このたび社会福祉協議会では、理事の改選に伴い7月23日に理事会を開催し、新会長を選任しました。
新会長に、森山龍一さん(選出区分・識見を有する者)が選任されました。任期は平成20年7月23日から2年間です。
井上裕雄前会長は6月22日に急逝されました。心からご冥福をお祈りいたします。

問い合わせ先
宗像市保健福祉会館
「ゆうゆうぷらざ」
神湊1-18-4
(02)26662

障害者生活支援センター

楽しかったレクリエーション大会

同センターでは、ピアサポーター（障がいのある相談員）が中心になって、障がいのある人と地域の人たちが楽しく交流できる事業を行っています。



みんなで息を合わせ、お手玉を高く飛ばします。

6月22日、赤間地区コミュニティ・センターで、レクリエーション大会を行いました。当日は障がいのある人やボランティア、地域の人など45人の参加があり、手遊びやお手玉、絵カードを使った「ジャンケン・カレージャンケン」などを楽しみました。

ジャンケン・カレージャンケン、グループごとにカレージャンケンの材料の絵が描かれたカードを集めるものです。同じ野菜のカードばかりをひいてしまうグループや、材料が集まらな



材料はそろったのに、鍋がないと作れません！（ジャンケン・カレージャンケン）

かなか出なくて、いつまでもカレージャンケンが描かれたカードを集められず、盛り上がり、盛況のうちに終わることができました。ピアサポーターらは、11月にも、電車で博物館に出かける事業を予定しています。

お問い合わせ先
同センター（午前8時30分～午後5時、土・日曜日、祝日は定休日）
ファックス（34）2411
（37）1393

ボランティアセンター通信

ジュニアボランティア スクール参加者大募集

同センターでは、小学生を対象にしたジュニアボランティアアスクールを開催します。すでにボランティア活動中の人も、これから始めようと考えている人も、ボランティアって何？と疑問を持っている人などいませんか？楽しい企画になっていますので、ふるって参加ください！



車いす操作のコツを学んでいます。

第一種目（日曜日、習志野）
午前8時30分～午後5時
ファックス（37）41100
（37）41100

生1、中学2年生
募集人数 30人
内容（予定）
【1日目】レクリエーション、環境と災害について
【2日目】福岡市民防災センター、九州盲導犬協会総合訓練センターでの体験学習
【3日目】バリアフリー、ユニバーサルデザインについて考えてみよう
会場 市民活動交流館（メイトム宗像）健診室ほか
参加費 2000円
申込締切日 8月13日

味噌作りのため大豆種まき開始

配食ボランティア「ふじ会」



奇数月は、自家用車で弁当を届けています。が、偶数月は神湊地区福祉会と公民館で、いきいふれあいサロンを開き、昼食を振る舞っています。10人の会員で活動していますが、一部のサロン参加者と一緒、今年度は食材に使う味噌をまき、土を戻していきま

神湊地区の江口で、80歳以上の高齢者に弁当を配布している「ふじ会会長・黒石マサエさん」。旬の食材を使った、月に一度の手作り弁当を地域の人たちは心待ちにしています。

ボランティア活動を楽しんでみませんか？

毎週水曜日は「ボランティア相談日」です。また、毎月1回「おしゃべりサロン」を開催しています。

【相談日】
8月6日 西田和子 朗読
8月20日 野田美子 朗読
8月27日 黒田千穂子 手話
9月3日 西田和子 朗読
9月10日 山之口法子 施設訪問
9月17日 石津朝子 点訳
9月24日 野田美子 朗読

「芽が出るのが楽しみです。ふじ会のクリスマス会で、参加者へのプレゼントにしたい」と抱負を笑顔で話した。

社会福祉法人 宗像市社会福祉協議会
宗像市久原1-8番地4つゆつら宗像内
大島支所 宗像市大島1-8番地3つゆつら宗像内
ホームページアドレス <http://syakyo.munakata.com/>
メールアドレス info@syakyo.munakata.com
（37）13000
（34）6008
（34）2294
（72）2294

「ふじ会」のみなさんがんばってくださいね
お問い合わせ先
玄海支所
（34）6008

【おしゃべりサロン】
8月20日 読み聞かせのイロハ
9月3日 朗読のひととき

（水）
お問い合わせ先・申込先
同センター
ひお越しください。（申込不要）
時間 午後1時～同4時
場所・問い合わせ先
同センター

寄付 ありがとうございます

- 【香返返し】敬称略
清俣マユ子（武丸）
（故）内田孝子（東郷）
越智要（池浦）
（故）吉武シヅ子（久原）
（故）光トク（赤間）
（故）徳原正幸（田熊）
（故）神谷重信（田熊）
（故）花田ヨシ子（村山）
笠原政臣（須惠）
重田義智子（土六）
（故）吉武マユ子（用山）
（故）長岡ミチヨ（自由ヶ丘）
（故）安田良徳（日の里）
一井友美（武丸）
（故）山村鶴千代（福元）
次郎丸義和（福元）
（故）中村良一（野坂）
（故）吉田森三（三郎丸）
（故）吉武民子（日の里）
（故）林在親（須惠）
- （故村）上敏（田熊）
（故）大江松枝（城西ヶ丘）
齊藤成子（神湊）
松本純次（神湊）
（故）柳清吉（神湊）
（故）桑名ツ子（神湊）
（故）桐田晋也（鐘崎）
（故）内田孝子（多礼）
（故）大江トトリ（地島）
（故）永嶋隆治（神湊）
（故）白石マサ（吉留）
中村常樹（野坂）
田志千代子（大島）
（故）永島孝子（田野）
遠藤カツエ（大島）
寺島元日出（大島）
片山トモエ（富田）
- （一般寄付）敬称略
中央中学校
第16回還暦同窓会
福岡県
玄海・宗像理法人会